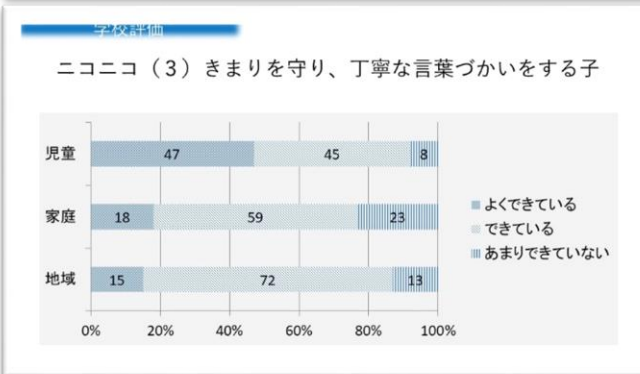
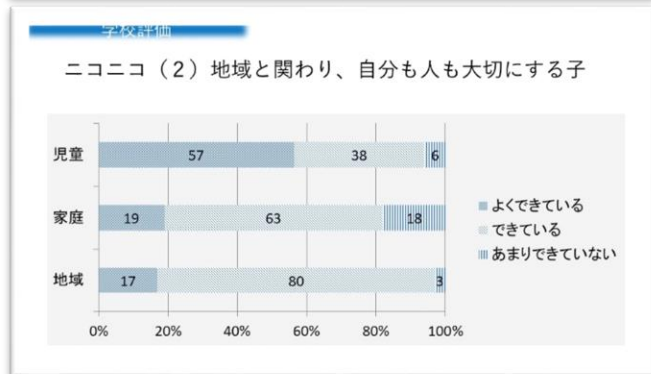
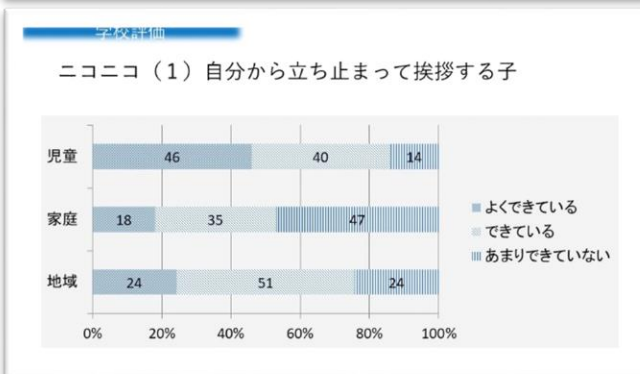
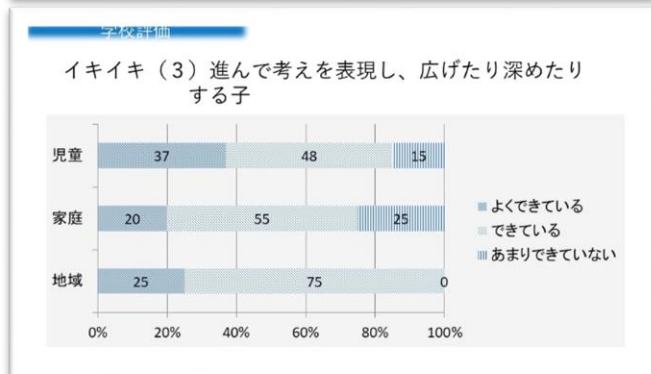
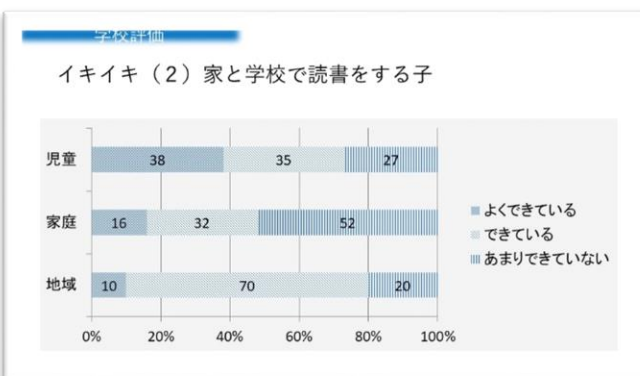
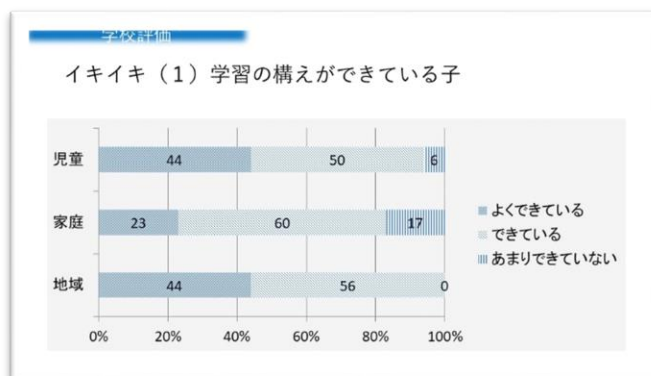
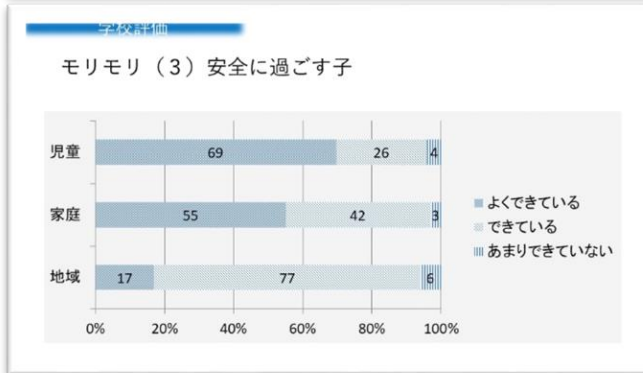
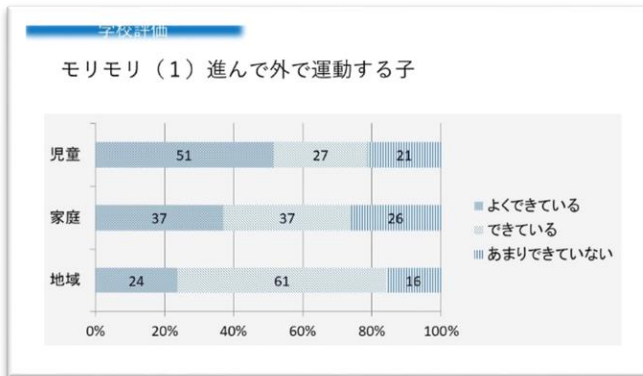


### 学校運営の改善に向けて

9月20日に、第3回学校評価委員会・中央っ子守る会を実施しました。この会は、4月から7月までの学校の重点目標達成に向けて教育活動に取り組んだ成果について評価することで、さらに学校・家庭・地域それぞれが改善し目標に近づいていくことをめざしています。また、この評価結果を公表することで、学校・家庭・地域の3者で成果と課題の共有をすれば、子供たちにとってよりよい環境づくりと教育活動ができるのではないかと考えます。成果指標として、「あまりできていない」を10%未満にすることを目標に取り組んでおります。





調査実施時期：7月

調査対象

児童：848 / 921名 回答率92%

保護者：476 / 705名 回答率68%

地域：55名から回答

この調査結果から、本校としては次のように分析をしまして改善策に取り組んでまいります。

事実	解釈	改善策
本を読んでいると回答している児童は、家庭・地域の回答よりも20%以上多い。	学校では本を読むが、家で本を読む時間は少ないのではないか。	一人100冊読破に向けて、読書週間等の取組を推進する。
挨拶について肯定的回答した児童と、否定的回答した家庭とでほぼ同じ数値	数値目標でない、感覚での回答による結果によりこのような違いが出たのではないか。	高学年を中心に道徳や学級活動の指導を充実させ、全校での取組を徹底する。
「安全に過ごすことがよくできている」に関する地域の回答は、児童の回答の1/4	地域の評価は、主に交通安全に関する評価と考えられる。	事例を活用した話し合い活動や、安全指導を実施する。

### Clean Up 大作戦、Good 挨拶運動

これまでも、高学年が中心となって挨拶運動とボランティア活動に取り組んでいましたが、名前を Clean Up 大作戦、Good 挨拶運動に改めて全校での取組を始めました。この取組により、明らかに「自分から挨拶」をする子供が増えていると実感していますし、手入れの行き届いた体育館前や玄関周辺になってきました。何よりも子供たちの笑顔での取組がうれしいです。



地域の方へ自分から挨拶をする子供も増えました。